

HB e A g, HB e A b

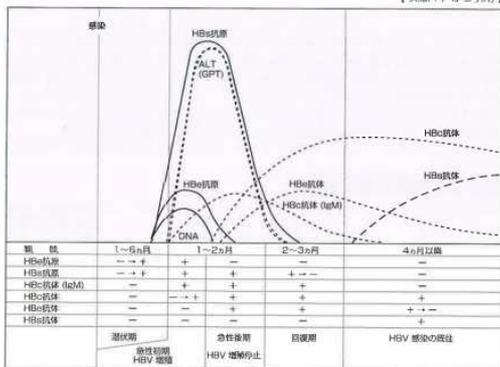
B型肝炎ウイルス e 抗原キット

B型肝炎ウイルス e 抗体キット

HB e 抗原はHBVのコアを構成する蛋白であると同時に、可溶性抗原としてHBV感染肝細胞から血中に分泌されています。一方、HB e 抗体はHB e 抗原が減少・陰性化した後で検出されるようになります。一般にHB e 抗原陽性の場合には肝炎の活動性が高く、血中にはHBVが多く存在するため感染性が高いとされています。また、HB e 抗原陰性／HB e 抗体陽性の場合には（セロコンバージョン後）、血中にHBVが存在しないか存在してもごくわずかであり、肝炎は沈静化し、非活動的であるとされています。

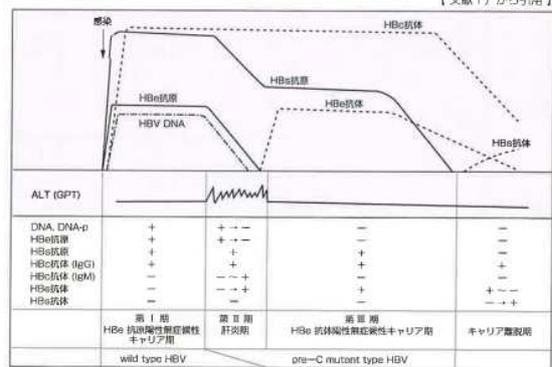
B型肝炎急性肝炎（一過性肝炎）時のウイルスマーカーの推移

【文献1】から引用



B型肝炎ウイルス (HBV) キャリアの自然経過時のHBVマーカーの推移

【文献1】から引用



1) 日本消化器病学会 肝機能研究班：肝疾患における肝炎ウイルスマーカーの選択基準（3版）、日本消化器病学会誌, 98, 206-213 (2001)

仕様

HB e A g

試薬構成

免疫反応試薬 Eテスト「TOSOH」II (HB e A g) (100テスト/箱)

標準品 Eテスト「TOSOH」II (HB e A g) 標準品セット (2濃度、各2本/箱)

検体希釈液 Eテスト「TOSOH」II (HB e A g) 検体希釈液 (4mL x 4本/箱)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップサンドイッチ法) 結果報告 約20分

測定範囲 1. 0 ~ 140 C I

HB e A b

試薬構成

免疫反応試薬 Eテスト「TOSOH」II (HB e A b) (100テスト/箱)

標準品 Eテスト「TOSOH」II (HB e A b) 標準品セット (2濃度、各2本/箱)

検体希釈液 (本項目には検体希釈液はありません)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿、クエン酸血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップ競合法) 結果報告 約20分

測定範囲 (I N H %で表示)